



平成11年度事業計画のあらまし

事業名	時期	事業目的
産業交流事業	(仮)産業技術交流セミナー	7月 企業と大学、行政との連携を強化するため、先進地事例など産学官交流にかかる講演会を行い、産業交流の気運を高め、円滑な交流を促進する。
	(仮)AKASHI産業フェア'99	11月 明石市の産業活動の中で製造される各種工業製品などを一堂に展示し、市内産業の技術向上と取引機会の拡大によるビジネスチャンスの創出、そして、本市産業を市内はもとより広くアピールすることを目的とし開催する。
	産業人交流会	2月 企業経営者、技術者などが企業等の先進研究施設を見学し、その後、研究者との情報交換や交流を図ることにより、相互理解を深め、新しいビジネスチャンスの機会を創出する。
人材育成事業	パソコン教室	毎月 地元企業のOA化に対応するため、要望の高い各種パソコン研修を実施する。
	技術者養成研修	12月 産業技術に関する専門的、実務的な講座を実施し、技術者の資質向上を図る。
	各種実技講座(3コース)	6月 9月 1月 企業経営にかかる実務について、実習を通じて市内企業の経営向上を図る。
	経営講演会	9月 最新の経済動向等に関するテーマについて、専門家を招き、講演会を開催し、市内企業の経営向上を図る。
	企業家支援セミナー	2月 企業家精神に富む人材育成、事業化に関するノウハウなどをテーマとしたセミナーを開催し企業経営者の育成を図る。
産業経済情報の収集・提供事業	産業ビデオ貸出・図書閲覧	随時 産業に関する教育研修用ビデオの収集及び貸出、並びに専門書、雑誌等図書の収集及び閲覧を行い、企業内研修の一助とする。
	産業経済情報の収集・提供・発信	随時 産業経済情報のデータベースと接続し、企業情報、新聞記事情報等の鮮度の高い情報を必要に応じて企業に提供する。 また、本年度よりホームページを開設し、財団事業をPRするとともに市内企業情報を市内外に発信する。
	財団機関誌「AICC」発行	年4回 地域の産業動向、財団事業案内等に関する情報を提供し、今後の事業拡大に資する。
経営分野相談事業	窓口相談の実施	毎週火 金曜日 明石商工会議所の協力を得て、企業経営に関する諸課題の相談に応じ、円滑な事業活動を支援する。
	専門相談の実施	月1回 相談窓口で対応できない経営分野の課題について、企業からの要請により、専門家を招き、個別相談に応じる。
技術分野相談事業	窓口相談の実施	毎週火 金曜日 中小企業の技術開発の促進を支援するため、専門の相談員が各種技術に関する相談を受け、問題解決を図る。
	指導者の斡旋	毎週火 金曜日 相談窓口で対応できない技術関係の相談について、財団独自のネットワークを通じ、専門家のアドバイスを獲得して解決を図り、その場で解決できない案件については、専門家、顧問等を市内企業に斡旋し、指導・助言を行う。
	専門技術講習の実施	11月 2月 明石工業高等専門学校との共催により、産業技術に関する専門的及び実務的な講座を実施し、技術者の資質向上を図る。
施設管理運営事業	明石市立産業交流センター管理運営	年間 明石市から委託を受け、明石市立産業交流センター内の諸施設の貸出業務を行うとともに、施設の適正かつ効率的な管理運営を図る。

基盤作りの年に一丸となつて

財団法人明石市産業振興財団

理事長 内橋 義和



昨年9月30日の財団設立以来、約8カ月が経過いたしました。

右も左もわからないままの船出でしたが、関係企業、明石商工会議所、明石工業高等専門学校、明石市や諸団体の皆様方の力強いご支援をいただき、お蔭をもちまして、新しい年度を迎えることができました。ここに改めてお礼申し上げます。

公共投資の拡大、企業の資金繰りの改善などにより、足元の景気に明るい兆しは見られるものの、先行きはまだまだ不透明

な状況にあります。

当財団といたしましても、こうした経営環境の厳しい時こそ、知恵を絞って地域産業の振興のために貢献しなければと努力いたしております。

平成11年度は、2年目の事業年度となりますが、年間を通した初めての年度でもあり、実質的には財団のスタートの年です。即ち私も財団の基盤作りの年であり、積極的に財団の活動を発信していかなくてはならないと考えています。

11年度の事業計画としては、新規事業として「産業技術交流セミナー」、「産業人交流会」、「技術者養成研修」などを実施するとともに昨年度実施いたしました各種研修事業なども一層充実を図ってまいります。また、市内の産業情報などの収集を行い、企業ニーズに少しでも応えられるよう事業を推進してまいります。

新年度の事業は既に始まっておりませんが、役員一丸となつて地域産業の振興のために努めてまいりますので、皆様方の一層のご協力とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

◆◆ 各種事業紹介 ◆◆

〈美技講座〉

ビジネスやくらしに役立つ弔事マナー研修会

主催 (財)明石市産業振興財団
共催 明石商工会議所

マナーの基本は、新入社員研修会などで一通り習得できますが、冠婚葬祭マナーにまで及んでいません。取引先の冠婚葬祭への出席など社内外を問わずスマートな交際は企業活動にも欠かせないものです。当財団では、マナーシリーズの一環としていざというときに恥をかかないために「弔事マナー」研修会を開催いたします。

企業の総務担当者をはじめ一般市民の皆様も多数受講されますようおすすめします。

●日時 平成11年6月18日(金)
13時30分～16時30分

●会場 産業交流センター4階研修室2

●内容
・ 弔問、上書き、金額の目安
・ 香典の渡し方、台付ふくさの扱い方
・ 通夜、葬式、告別式の装いと心得
・ 数珠、玉串の扱い方
・ 香典返し、法要 など

●講師 エレガントマナースクール
学院長 平林 都氏

●定員 定員30名(先着順)

●受講料 3,150円(税、資料代込)

○各事業の申込及び問い合わせ先

(財)明石市産業振興財団

☎07889367915 07889367916

〈情報ライブラリーご案内〉

明石市立産業交流センター3階の情報ライブラリーでは、地域産業の情報拠点として、産業経済及び地域にかかる各種情報を収集・提供しています。社内研修や自己啓発にご活用ください。なお、資料については、今後、徐々に充実を図っていく予定です。ご意見、ご要望等をお聞かせいただければ幸いです。

(1) ビデオソフト

社員教育、経営、情報通信、ISOなど各種分野のビデオソフトを別表のとおり取り揃え、無料で貸出を行っています。社内研修などにご利用ください。また、情報ライブラリー内に2カ所閲覧用ブースを

設け、自由に視聴していただくこともできます。

(2) 図書

経営、技術、ISO、パソコンなど各種分野の図書(約90冊)を収集し、無料で貸出を行っています。



(3) 情報提供サービス

「日経テレコン」、「HYOGO-NET」、「TSR(東京商工リサーチ)」を導入し、検索による情報提供サービスを行っています。国内の産業経済の動きから地域企業の動きまで、多様なニーズにお応えします。お気軽におたずねください。なお、一部有料情報については、実費をいただきます。

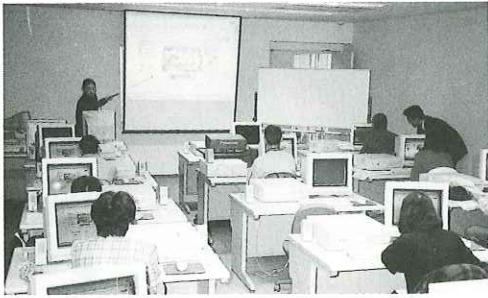
その他に日経ビジネス、日経ベンチャーなどの雑誌6誌や日刊工業、日経流通など新聞紙5紙を揃えています。

情報ライブラリー内には図書閲覧コーナー(24席)があり、自由に閲覧していただくこともできます。

現在、外部データベースとし、

情報ライブラリービデオソフト一覧表 (平成11年5月9日現在)

No.	分野	タイトル	巻数	出版社
1	ISO	ISO14000審査登録マニュアル	2	日経新聞
2	ISO	ISO14000内部環境監査のすべて	2	日経新聞
3	ISO	ISO14000の実践	3	日経新聞
4	ISO	ISO9000審査登録マニュアル	2	日経新聞
5	ISO	ISO9000内部監査の実践	2	日経新聞
6	営業	実践!顧客満足	2	日経新聞
7	営業	実践!成功するセールス話法	2	日経新聞
8	技術	制御システムの知識	3	日刊工業
9	経営一般	上杉鷹山の経営革命	2	日経映像
10	経営一般	感動を売る経営	1	日経新聞
11	経営実務	会社を強くするキャッシュフロー経営	2	日経新聞
12	経営実務	会社を強くする年度経営計画の作り方	3	日経新聞
13	経営実務	実践!経営分析テクニック	2	日経新聞
14	経営実務	すぐわかるプレゼンテーションの基本	1	日経新聞
15	財務	だれにでもわかる簿記の仕組み	2	日経新聞
16	社員教育	アッコの仕事は笑って済まされない!	1	PHP
17	社員教育	改正均等法とセクシャルハラスメント	1	日経新聞
18	社員教育	管理者のための面談の実践	3	日経新聞
19	社員教育	ケースで学ぶセクシャルハラスメント	1	日経新聞
20	社員教育	初級管理者意識改革セミナー1(リーダーシップ強化コース)	4	PHP
21	社員教育	初級管理者意識改革セミナー2(部下育成強化コース)	4	PHP
22	社員教育	初級管理者意識改革セミナー3(問題解決強化コース)	4	PHP
23	社員教育	新入社員ケーススタディ あなたならどうする	5	PHP
24	社員教育	新入社員のためのビジネスの全常識	5	日経新聞
25	社員教育	セクシャルハラスメント(こがポイントトラブル防止)	2	日経新聞
26	社員教育	武田鉄矢 新入社員に贈る言葉	1	PHP
27	社員教育	できる社員の「問題意識の活かし方」	2	PHP
28	社員教育	入門!ビジネス電話応対	2	日経新聞
29	社員教育	報告・連絡・相談の急所	3	PHP
30	社員教育	マネージャーのための経営戦略入門	4	日経新聞
31	社員教育	見直そう仕事の気配り・職場のマナー	2	PHP
32	情報	Access97	2	日経BP
33	情報	Excel97	2	日経BP
34	情報	Windows98	2	日経BP
35	情報	Word97	2	日経BP
36	情報	インターネットビジネス	1	日経新聞
37	情報	電子メール	1	日経新聞
38	情報	パルビューパワープラス Power Point 97	2	日経BP
39	人材開発	会社を強くする人事・人材開発のすべて	7	日経新聞
40	品質管理	すぐわかる品質管理の基本	1	日経新聞



産業交流センターでは、市内企業等のO・A普及に伴う企業の人材育成、新人社員研修、個人の能力アップを目的に各種パソコン教室を開催しています。コースは以下のとおりです。社内研修等にぜひご利用ください。また、下記コース以外にも、企業単位やグループ単位などによるオーダーメイドのパソコン教室も実施しておりますので、お気軽にご相談ください。

産業交流センターパソコン教室

6月コース

◆講習内容

コース名	講習内容	6月		受講料(税込)	テキスト代(税込)
		昼間	夜間		
パソコン入門 Windows98	パソコンの基本操作習得 マウス操作・文字入力・ウィンドウの操作アクセサリの紹介。環境設定などパソコンを使う上で必要なWindows98の各種機能や活用方法を習得します。	9日(水)	9日(水) 10日(木)	10,500円	1,785円
パソコン基礎習得	パソコンの基本操作からワープロ・表計算まで、実務で利用する為に必要な内容をセットにしたお得なコース。これだけ出来ればパソコンが使えると胸を張れます。	9日(水) 16日(水) 23日(水)	—	28,350円	6,885円
ワープロ基礎 Word97	ワープロの基本操作習得 文字入力・文書の編集・書式設定・表の作成・編集・印刷・表現力のある文書の作成などを学習します。	16日(水)	16日(水) 17日(木)	10,500円	2,550円
表計算基礎Ⅰ Excel97	表計算の基本操作習得 計算機能 表の計算・編集 印刷など作表の基本を学習します。	23日(水)	23日(水) 24日(木)	10,500円	2,550円
表計算基礎Ⅱ Excel97	表計算の基本操作習得Ⅱ 効率的な作表方法・グラフ・データベース機能など表計算ソフトの効果的な活用方法を学習します。	24日(木)	—	10,500円	—
表計算基礎集中 Excel97	仕事に役立つNo.1ソフト 表計算の習得 計算機能 表の計算・編集 印刷など作表の基本操作から、効率的な作表方法・グラフ・データベース機能など表計算ソフトの効果的な活用方法までを学習します。	23日(水) 24日(木)	—	18,900円	2,550円
データベース基礎 Access97Ⅰ	データベースの基本操作習得 データベースへのデータの格納や外部データの取り込み、入力画面の作成、条件によるデータ抽出、印刷機能などを学習します。	17日(木) 18日(金)	—	18,900円	2,550円
インターネット基礎	インターネットの概要・設定方法・ホームページ閲覧・電子メールなどを学習します。	11日(金)	15日(火)	5,250円	1,220円

◆講習時間について

昼間コース	10:00~17:00	Access97Ⅰ	10:00~17:00×2日
夜間コース	18:30~21:00×2日	昼間インターネット	13:30~16:00



R: Research 探究 (研究)
A: and と
D: Development for 発展 (開発)
I: Industrial 工業
S: Service of 奉仕 (サービス)
H: Hyogo ひょうご (兵庫県)



ハローテクノのイメージキャラクター
ハツカダイコン (RADISH) です。
どうぞよろしく。

※※ 行政情報プラザ ※※
県立工業技術センター ハローテクノ・RADISH
現在の県内産業界を取り巻く状況は、昨今の技術革新の速さに長期にわたる景気の低迷が重なり、たいへん厳しいものがあります。このような状況の中、県内企業におかれましては、社会のニーズを的確に捉えた新技術・新製品開発の重要性を再認識されているのではないのでしょうか。
県立工業技術センターでは、県内企業の皆様に対する技術サービスをより充実させるため、平成10年10月より、総合相談窓口(ハローテクノ・RADISH)を設置しております。依頼試験、当センターにある設備の利用、共同研究など、技術に関するあらゆるご相談を承っております。ご相談・お問い合わせは、電子メールでも受け付けております。有効にご利用下さい。詳しくは、兵庫県立工業技術センター 企画情報部まで、
tel: 078-1731-4481, FAX: 078-1735-7845,
e-mail: radish@hyogo-kg.go.jpまで、お気軽にお問い合わせください。

会社拝見

Vol.1



さまざまな分野で高い評価を受けている製品群

自動車・農機・一般機械用等の市場ニーズに供給可能な製品構成であり、それぞれが常に進化し続けています。



取締役社長 金光 之夫氏

暗いニュースばかりが目立つ産業界ですが、明石市内には、その技術、経営手法などにより、頑張っておられる企業も少なくありません。

今号から「会社拝見」と題して、地域の特色のある企業をインタビュー形式で紹介していきます。

第1回は、自動車などに使用される鋼板製プリーリーのトップメーカーである(株)カネミツを訪問し、同社取締役業務部長の土井恵介さんにお話をうかがいました。

Q：御社の事業内容をお聞かせください。

A：当社は、明石市に昭和22年に創業された自動車用鋼板製プリーリーでは、世界で1、2を争うトップメーカーです。Q：プリーリーとはどんなものですか。

A：一言で言うと滑車、ベルト車のことです。主に自動車などに使用され、エンジンからクランク軸の回転力をウォーターポンプ、クーラー、クラッチ等

に伝える自動車の動力伝達に欠かせない機能部品です。現在、国内全メーカーのほとんどの車種に採用され、高い評価を得ています。

Q：なぜプリーリーなのですか。

A：社長が車好きなこともあり、それがプレス加工などの既存技術とうまく結びついた結果です。

Q：技術など御社のセールスポイントをお聞かせください。

A：当社では昭和36年に「回転する製品なら回転して作る方がよい」という自然な発想から「回転成形法」による鋼板製プリーリーの開発に成功し、45年には量産化対応の「回転成形機」を独自に開発しました。その後も独創的な生産技術は我々の大事な使命と考え、積極的に技術開発に取り組んでいます。

Q：今後の事業展開をお聞かせください。

A：環境化への対応など将来に備えて、他の部品の開発も手掛けており、このほど車のミッション部品の商品化に成功しました。今後当社独自の加工技術を生かし、意欲的に取り組んでいきたいと考えています。また、経済状況の厳しい時ですが、生産体制を強化するため、加西市に新工場を建設する予定です。

Q：最後に御社の経営理念をお聞かせください。

A：今をみつめて未来を創ることを合言葉に、社長以下「あらゆる分野でのオンリーワン企業を目指す」という方針のもと事業に取り組んでいきたいと考えています。「どうもありがとう」でした。

株式会社 カネミツ 会社概要
 取締役社長 金光 之夫
 所在地 明石市大蔵本町20番26号
 資本金 9,800万円
 従業員 185名



【利用料金】

●午前 (9時~12時)	20,100円
●午後 (13時~17時)	26,800円
●夜間 (18時~21時)	20,100円
●全日 (9時~21時)	67,000円

産業交流センター
施設紹介
 Vol.2
多目的ホール (テクノスペース)
 多目的ホール (テクノスペース) は、センターの2階にあります。各種交流フェア、レセプション、シンポジウム、映画会、発表会、パーティなど幅広い利用が可能です。
 映像 (ビデオ、8ミリ、レーザープレヤー)、スライドコンバーター、パソコンパネル)、音響、照明などを利用目的に合わせて制御できる附属設備を備えています。広さは49㎡あり、椅子だけの場合は252席、机と椅子の場合は机72脚と椅子216席がとれるスペースがあります。
 移動式の舞台、演台、美術パトン、金屏風も備えています。
 また、入り口には、多目的ホール専用の受け付け (クローク) もあり、各種催物に大変便利になっています。

AICC NEWS
 第3号
 発行日 1999年(平成11年)5月19日
 発行 財団法人 明石市産業振興財団
 明石市大久保町のき通1丁目4番地の7 (明石市立産業交流センター内)

編集後記
 平成10年度があたたく過ぎ去り、どうにか新年度を迎えることができました。
 わずか半年間ではありましたが、全く未経験のことばかりで、戸惑いながらの毎日でした。
 月並みな言い方ですが、新年度はいい意味で余裕をもって事業に取り組んでいきたいものです。
 さて、今号では新年度の事業概要を紹介させていただきました。厳しい経営環境が続きますが、企業の皆様方のニーズに応えられるよう努力していきたいと考えています。
 また、今号より元氣ある市内企業を紹介していくことになり、第1回は(株)カネミツさんを訪問しました。改めて、企業の技術開発への意欲と「ものづくり」の裾野の広さを感じさせられました。
 次号以降も、ユニークでハイテクリテイのある企業をどんどん紹介していきますので、ご期待ください。
 今後とも、当財団及び機関紙「AICC」をよろしくお願いたします。

明石市立産業交流センター1F
 喫茶7時~17時
 各フロアーへ出前致します
 ☎936-7915 (内線呼出)